



今年度初めて開催した「東近江市『共に考え、共に創る』わがまち協働大賞」に本当にたくさんのご応募を頂き、主催者を代表してお礼申し上げます。

正直、驚きました。いくつかの町でこの協働大賞のような同様の取り組みが行われていますが、多くの町は応募が少なく困っているのが実情です。しかし、東近江市では実に67件もの応募がありました。これは凄いことです。今、地方創生が叫ばれていますが、政府や自治体がいくら笛を吹いても市民が主体的に取り組まなければそれらの取り組みは絶対定着しません。そのように考えると、自分のまちに愛着を持ち、課題に真正面から向き合い、活動を楽しみながら課題解決に取り組んでおられる東近江市の一つ一つの取り組みは輝いて見えます。

今回、受賞頂いた団体の活動内容を多くの市民の皆さんに知って頂き、より一層協働の取り組みを深めていくために協働事例集「こらぼコレクション in ひがしおうみ」を作成し、発行するに至りました。

この事例集に掲載されている取り組みは、すべて「まち」にとって必要不可欠な取り組みばかりです。地域を取り巻く状況が大きく変化していく中で、自治をどう展開していくかは全国のまちにとって喫緊の課題です。自分たちのまちを自分たちが行動することで良くしていく。そんなベストプラクティスがこの事例集には詰まっています。

また、巻末に掲載させて頂いておりますが、様々な皆さんから「まちのために頑張っている皆さんをまちで応援しよう」というコンセプトのもと、協賛商品などのご提供を頂きました。来年度以降、この輪ももっともって広げていきたいと思っています。みんなで支え合いながら豊かな地域社会をつかっていくために、わがまち協働大賞がひとつの役割を果たしていければと考えております。

最後に、改めてわがまち協働大賞にご応募をいただいたみなさん、ご協力を頂いたみなさんにお礼を申し上げますと共に、この事例集が東近江市のまちづくりにとって寄与することを心から願っております。



平成 28 年 3 月  
東近江市市民協働推進委員会  
委員長 深尾 昌峰

## 目次

特集	びわこの森を元気に
活動事例紹介	共に考え、共に創る活動
あゆみ	わがまち協働大賞 あゆみ
対談	東近江市でつながりをひろげるためには
応募団体一覧	共に考え、共に創る わがまち協働大賞